

## 平成27年度畜産関係学術研究委託調査の 公募について

調査情報部

畜産経営の安定と畜産物の価格安定・需給調整を的確に実施するためには、生産者や関係業界などの関係者に対して、経営安定や需給動向などの情報を適時適切に提供することが重要となっています。

当機構では、これらの有用な情報を関係者に提供するため、最近の情勢を的確に捉えた、畜産（物）に関する基礎的または応用的な研究課題を大学などの試験研究機関などから広く募集し、審査・選考の上、研究委託調査を実施します。

### 1 募集課題

平成27年度の募集課題は、以下のとおりとします。

なお、応募する研究課題は、他の団体などからの調査研究費などの助成を受けていないもので、未発表のものとしてします。

#### ① 畜産の競争力の強化

関係者の連携・結集により地域ぐるみで収益性を向上させている取り組みや、ICTなど新技術を活用した飼養管理の実践による経営の効率化への取り組みなど

#### ② 国産飼料の生産・利用拡大

輸入飼料穀物を代替する濃厚飼料原料の生産、国産粗飼料の生産技術の向上、飼料用米や稲WCSの運送・保管システムの整備への取り組みなど

#### ③ 国産畜産物の需要拡大

日本の食文化も含めた和牛肉などの輸出促進、ハラールなど国内外国人（在留外国人・観光客など）向け市場への取り組み、6次産業化への取り組みなど

#### ④ ①から③以外の畜産経営の安定などに有益な畜産の動向に関するもの

### 2 採択に当たっての主なポイント

(1) 研究計画の目的、方法などが明確で無理のないこと

(2) 研究課題が新規性に富んでいること

(3) 期間内で研究の具体的な成果が見込まれること

### 3 応募資格

大学、都道府県の試験場、その他の研究・教育・指導機関に所属する者とします。

### 4 応募方法

平成27年度畜産関係学術研究委託調査に係る募集公告に基づき応募してください。その際、所属機関長の公印が必要です。実施に当たっては、所属する機関と委託契約を締結することとなります。

なお、詳細につきましては、必ず当機構ホームページ「調達情報／入札公告」  
(<http://www.alic.go.jp/contract/bid-index.html>) のページをご確認ください。

### 5 委託費の限度額

委託費の額は、原則として、1件当たり150万円（消費税を含む）を限度とします。

### 6 応募締切日

平成27年5月13日（水）必着

お問い合わせ先：

独立行政法人農畜産業振興機構 調査情報部 学術研究委託調査担当

TEL：03－3583－9802 FAX：03－3584－1246